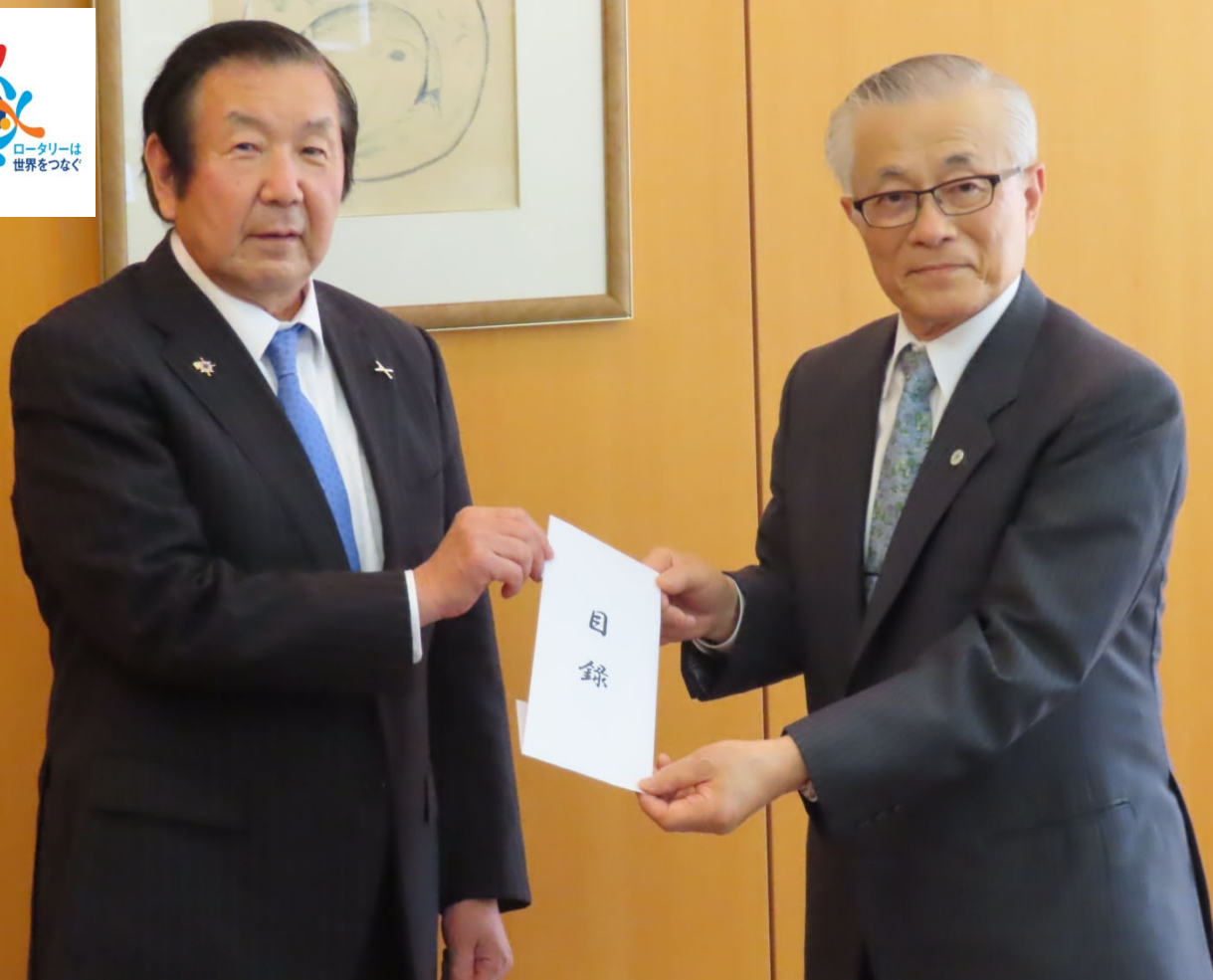


感謝号

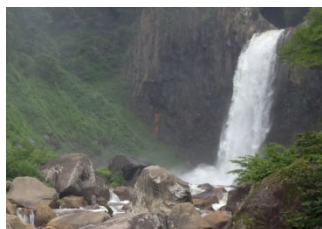
VOL.13

ガバナー月信

2020 July



Contents



ガバナーメッセージ	1
【一年を振り返って】	
地区幹事	2
財務委員	3
各分区A G	4
委員長	11

19-20 年度財団・米山奨学寄付	
報告	25
会員数及び出席報告	26
【転載】新潟県医師会報	27

国際ロータリー第 2560 地区 2019-20 年度

大谷ガバナー事務所

〒943-0834 上越市西城町 2-3-9

TEL:025-512-1435 FAX:025-512-5854

E-MAIL m.otani@rid2560niigata.jp





「一年間ありがとうございました。」

国際ロータリー第 2560 地区
2019-20 年度ガバナー
大谷 光夫（高田 RC）

国際ロータリー第 2560 地区ロータリアンの皆さまこんにちわ。ガバナーの上にパストがつきましたが、おかげさまでガバナーとして本当に充実した素晴らしい一年をおくることができました。ありがとうございました。

振り返れば 2017 年 12 月末から 2020 年 6 月末までの 2 年 6 ヶ月間、地区内 56RC の会員各位より多大なるご支援ご協力を賜りました。とりわけ第 7 分区の 8RC 330 余名の会員各位から全面的かつ強力なバックアップを頂いたおかげで任期を全うできたものと思う次第です。

また大谷年度第 1～第 7 分区のガバナー補佐各位には、まさに過去に全く例がないほど活動して頂きましたことに対しこの場をお借りして深く感謝申し上げます。

以上のようにさまざまなお力添えのおかげで、PTES、地区研修・協議会、地区ゴルフ大会、そして地区大会等々主要行事につきましては概ね成功と言えるような評価をいただいていますし、それなりの成果をおさめることができたものと思っています。

なかんずく地区大会は出席して下さった他地区ガバナーの方々が口を揃えて『素晴らしいかったですねー。今迄出た地区大会の中でも出色ですよ！』と仰言って下さったほどでした。多くのロータリアン各位からもお誉めの言葉を沢山頂きとても嬉しかったです。

私事になって恐縮ですが 2 月に亡くなりました家内は地区大会への参加を心待ちにしていました。しかしその頃具合が悪く体調によっては無理かとあきらめかけましたが、主治医の判断で何とか車椅子での出席が叶い盛会をととても喜んでくれました。その素晴らしい思い出を胸に彼岸に旅立つことができました。皆さまのあたたかいお心に感謝致しますとともに心よりお礼を申し上げます。

さて大谷年度の諸行事は第 7 分区 8RC330 余の会員全体で協力し合っとうまういきました。結果として分区内クラブ同士の一体感や結びつきはこれまでとは比べようもないほど格段に強くなりました。そしてお互いの絆はより一層深まったと言えます。

今回私が掲げたスローガン『楽しいロータリーでつながろう』をまさに実感できたのではないかと自負していますが如何なものでしょうか。

最後になりましたが地区内 56RC 2130 余名のロータリアンの皆さまに大きな声で『ありがとうございました』と言わせていただきご挨拶とさせていただきます。



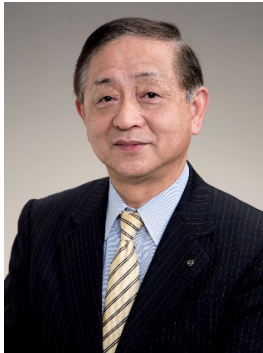
「一年間お世話になりました」

国際ロータリー第 2560 地区
地区幹事
本山 秀樹（高田 RC）

大谷さんから「ロータリーに NO はないよ」と言われ地区幹事を引き受けて 2 年半が過ぎ、「楽しいロータリーでつながろう」をテーマとした大谷ガバナー年度も終わりに近づいてきました。

新型コロナウイルス感染症のため 2019 年と 2020 年では全く違った年になりました。年度前半は PETS、地区研修・協議会と公式行事が続き、新潟東 RC から始まった公式訪問も無事、地区内 56 クラブ全てを訪問することが出来ましたし、地区大会は感動と出逢いの 2 日間でした。しかし、年が変わり社会の様子は一変し地区行事、委員会、クラブの周年事業と全て延期または中止となりロータリーの在り方も問われる年となりました。しかし、ロータリーは立ち止ることなく前進できると確信しています。

一年間、多くのロータリアンと出逢い多くの教えを受けたことは、一生の宝物です。皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。



「大谷年度を振り返って」

国際ロータリー第 2560 地区
地区財務委員
水上 喜芳（高田 RC）

大谷年度が終了致しました。

予算案の下打ち合わせを開始してから約 2 年、時の速さに今更ながら驚いています。

この 2 年間、予算の作成から執行に関わる皆様のご協力・ご理解に対し感謝を申し上げます。

今 1 年を振り返り PETS、地区研修協議会、地区大会そして公式訪問と大きなイベントを無事遂行することが出来たのも関係スタッフの皆様のご協力があったからこそと感謝の気持ちが沸いてきます。

又、年度後半明け早々 COVID-19 の流行が始まり次年度への大切な引継行事・委員会、周年事業が軒並み中止延期され、流行の収束地点が見えない恐怖を味わったのは、この年度の会員共有体験の一つであったと思います。

私自身、地区委員として地区の仕事に係わったのは約 10 年ありますが財務委員として、お金を通して係わった、この 2 年間は大変貴重な 2 年間であったと思っています。

会員皆様の貴重なお金を無駄なく有効に活かすため努力したつもりではありますが中には会員皆様の活動に費やした費用に対し報いることが出来なかったことが、ままあったのではないかと考えています。

お詫びを申し上げるとともに必要な経費は次年度以降に改善を託すことで、ご容赦をお願いする次第です。

1 年間大変ありがとうございました。



「大役を終えて」

第一分区 ガバナー補佐
小野寺 眞夫（新発田 RC）

前年6月に緊張しながら、佐藤真ガバナー補佐と新旧引き継ぎで9クラブ訪問しましたが、その一年後次期ガバナー補佐の佐藤正志さんとは映像での引き継ぎになろうとは夢にも思っていませんでした。大谷年度は、地区リーダーシッププランのもと、ガバナーの負担軽減策として公式訪問の複数クラブ同一日実施とガバナーに代わりクラブ協議会の参加が要請されました。そのクラブ協議会ですが、出席して見て分かった事は、各クラブは独自性を発揮し、会員の多少に関わらず、それぞれ地域に根ざした個性豊かな奉仕活動をしている事を知り、第一分区全体を見る責任に加えて全てのクラブが愛おしいと言う感情が芽生えました。今年度マスコミが取り上げる様な素晴らしい奉仕活動が数多く生まれ、第一分区から5クラブガバナー賞の推薦を出す事が出来ました。また、ガバナー補佐が主催するIMは、IM実行委員会の見事な手腕で成功裏に終了する事が出来ました。それと、次年度第一分区より佐藤真ガバナーを輩出する事もあり、分区全体が一つになる為の道筋をつける意味で、9クラブの会長、幹事さんにエフエムしばたのラジオ番組に出演する合同事業を実施させて頂きました。ただ、残念だった事は新型コロナウイルスの影響で折角努力されてきた複数の記念式典が中止になってしまったことです。そして、今の率直な気持ちは「素晴らしい経験をさせて頂いた」これに尽きます。こんな私を支えて頂いたガバナー補佐スタッフ始め皆様のご協力に深く感謝致します。ありがとうございました。



「1年間を振り返って」

第2分区ガバナー補佐
千田芳資（新潟万代 RC）

第2分区の千田でございます。早いものであつという間の1年間であつたと思います。当初、ガバナー補佐という役割をはたして私に出来るかという疑問と不安が入り交じったスタートであつたと思います。大所帯である第2分区をどのように取り纏め、ガバナーの補佐をどこまで出来るのかと考えました。大谷ガバナーのもと新しい公式訪問のやり方をはじめ色々面で大きな変革があつたと思います。何よりも自分自身がロータリーについて新たな発見と勉強ができたことを嬉しく思います。年度後半には、現在も続く新型コロナウイルス（COVID19）の感染にともないロータリー活動に大きな支障をきたした事を残念に思います。

大谷ガバナーをはじめ、地区3役・役員・委員の方々に感謝申し上げるとともに、各同期分区ガバナー補佐の皆様に感謝とお礼を申し上げます。7月からは1ロータリー会員としてクラブ、分区、地区のために活動致してまいります。

1年間本当にありがとうございました



「第3分区の一年を振り返って」

第3分区ガバナー補佐
目黒 正文(新津中央RC)

地区テーマ「楽しいロータリーでつながろう」のもと、大谷光夫ガバナーのご指導と多くのロータリアンの友情を頂き、任期を終えることとなりました。第3分区は6クラブ107名という小規模分区ならではの楽しいクラブ交流をめざしてまいりましたが、本年2月以降

コロナ禍の影響で「分区ゴルフ大会」「分区会員交流大会」を実施できなかったことが残念です。第3分区の一体感醸成が会員並びにクラブの存続発展に不可欠の要素です。これからも「小さくともキラリと輝く6クラブ」の交流拡大と充実した楽しい活動を継続していくことを願っております。

ロータリーは人財の宝庫。素敵な出会いが人生を豊かにするものと確信した1年でした。ロータリーは事業実施自体が目的ではなく、「利他の心」を日常生活で実践する人々の集団であり続けることだと存じます。ご指導いただきました会員皆様に心より御礼申し上げます。



「多くの学びと出会いに感謝」

第4分区ガバナー補佐
三本進一（見附RC）

ガバナー補佐としての1年間は、これまでの人生で最も記憶に残る1年となりました。

3日間の行動をともにさせていただいたライラ研修では、担当された雪国魚沼RCの皆様と参加者の若い皆様から大きなエネルギーをいただくことができました。

大谷光夫ガバナーの「まだ終わっていないんだ」という一言をきっかけに、松本祐二ポリオ根絶地域コーディネーター（益田西RC）より「ポリオ根絶に向けたロータリーの歩み」とする講演をいただいた第4分区IMは、参加者一同がポリオ根絶に向けた強い思いを共有し、これからの取り組みを進めるうえで大きな糧になると強く感じました。

ロータリアンとして分かっていると思っていたことが分かってはならず、活動を通して多くのことを学ばせていただき、大谷ガバナー、第4分区の皆様をはじめとする多くのロータリアンと出会うことができたことに深く感謝を申し上げます。ありがとうございました。



「記憶に残る一年」

第5 分区ガバナー補佐
青木省一（長岡西 RC）

一年数ヶ月前、ガバナー補佐エレクト研修での驚きと戸惑い、そして、大きな後悔。そんな紆い交ぜな気持ちの中で2019年7月がスタートしました。

前半期の新たな分区内「ガバナー公式訪問」。各クラブ会長も戸惑いながらも大変、協力して頂きました。

後半期の新型コロナウイルス。現在も続いているコロナ禍に対する不安な中での対応とクラブ活動。任期は終わりますが、何か晴れ晴れとした気持ちにならない、しかしながら「記憶に残る」一年でした。



「大谷年度 第6分区 ガバナー補佐をさせていただきます」

第6分区ガバナー補佐
藤田真実（十日町 RC）

大谷年度 第6分区 ガバナー補佐をさせていただき、ありがとうございました。

各クラブを訪問して思ったことは、各クラブ独自性があり、皆さん頑張っておられると感じました。

中小6クラブですが、存在していること自体素晴らしいことと思えたのです。

大谷ガバナーが持続発展のための『革新性と柔軟性』と言われ、それぞれ3クラブ合同公式訪問を決行致しました。

IM 10月6日 当間高原リゾートベルナティオにて開催

楽しいロータリーで繋がろうということで、こだわりました。

1. 基調講演 週刊文春編集局長 新谷 学氏
2. 『私のロータリーライフ』パストガバナー 渡辺 敏彦氏
3. アトラクション 曲芸師 天野 耕太氏

ライラ研修 10月18日～20日 2泊3日 舞子高原ホテルにて開催

研修テーマはリーダーの資質を考えるであるが、その前に『今年度のライラ研修は楽しいぞ・学べるぞ』とあった。運営、講師、宿、食事と素晴らしい内容であった。南魚沼だからできた楽しく、学べた研修でした。

コロナ禍の時、ガバナー補佐をさせていただき、よかったと思います。

第六分区の皆様ご協力ありがとうございます。



「激動の18ヶ月を終えて」

第7分区ガバナー補佐
椿井琢光（糸魚川中央 RC）

「2018年10月末にガバナー補佐・エレクトを大谷光夫ガバナーエレクトから拝命して、今月任期満了を迎えた感想は楽しい思い出しか残っていません。自分の力を出し切った満足感があります。川瀬年度からの引継ぎに始まり、第7分区8クラブの総力を挙げて大谷ガバナーの活動を支え切りました。8クラブ会長のパネルディスカッションを実施したIM・花角知事をお迎えして盛大だった地区大会・100名以上の参加希望者のRI世界大会で、めでたく終わる予定でした。2020年は東京オリンピックで盛り上がる予定で佐藤 真ガバナー年度に入ると信じていました。ところが新年になった早々に新型コロナウイルス騒動が始まりまして、大事な新年度行事のPETSから地区研修協議会がネット講習に切り替わり、大変なことになっています。佐藤ガバナー年度から新しいシステムのロータリー活動が始まるスタートになると期待していたのですが、ロータリー活動の維持そのものを考慮する必要がある、非常事態となっています。

「神様は乗り越えない試練は与えない！」ドラマのセリフですが、そんな厳しい現況だと思います。

私たち会員一人一人が活動を支える以外に道は無いと信じています。任期満了を迎えるにあたり

第2560地区ロータリアンの皆様のご協力に厚く御礼を申し上げます。ありがとうございました。



「一年を振り返って」

会員増強 戦略 広報委員会
委員長
山崎堅輔（中条R C）

大谷年度のこの一年を振り返ってみると、長かったような、案外早く終わってしまったような妙な感じです。当委員会のスタッフとの打ち合わせで胎内市から高田の地へ何度通ったことだろう。お蔭で高田の町の夜の時間もそれなりに堪能させていただきました。

スタッフの皆さんにも恵まれ、地区幹事経験者の羽深さん、ガバナー補佐経験の有る佐藤さん、そして誰よりも会員増強で大きな実績の有る熊木さん、とベテラン中のベテランロータリアンが揃っていたことは何より心強いことでした。しかし年度後半の、年が改まった直後からの新型コロナウイルスに振り回され、従来の経験則からは何をやるにも全く考えも及ばなかった手法に切り替えなければならないことの連続でした。しかしスタッフの皆様のご心意気は強く、物事の処理はとてもスムーズに進みました。

スタッフの皆様のご協力に対し紙面をお借りして深く感謝の意を表したいと思います。有難うございました。



「ロータリーにて会員増強は永遠のテーマである」

会員増強・地区拡大委員長

熊木繁雄 (直江津 RC)

私共会員増強地区拡大委員会は、2019年7月大谷ガバナー並びに山崎委員長のもと会員増強目標を前年度末比5%増の大きな目標を掲げてスタート致しました。

各クラブ様へ佐藤地区副幹事共々卓話タイム訪問活動の結果、第七分区はじめ地区全体の皆様より増強に対して深い理解を頂き、増強活動にも多くのクラブ様より参画頂き、後半の追い込みによっては目標達成が出来るのではとの思いでした。その矢先新型コロナウイルスにより全ての活動を遮られてしまい目標達成が厳しい状況となり、自然災害とはいえ不本意な結果は無念の一言です。

されどロータリーにとって会員増強は永遠のテーマであると思います。新年度にて会員増強に関わる皆様が強い決意とヤル気にて会員増強活動を推進し、目標達成されます様ご期待申しあげまして年度報告と致します。一年間皆様のロータリーアンの友情に心より感謝申し上げます。



「1年を振り返って」

戦略計画委員会委員会
委員長
羽深 耕時(高田 R C)

*RC の成長には柔軟性と多様性が最も重要です、

*ロータリアンは地域社会そして自分自身の中で持続可能な良い変化を生むために、手を取り合って行動する世界と地域社会を目指すことが必要と考えます。

*より大きなインパクトをもたらし、参加者の基盤を広げ、積極的な関りをたくすためには分区内のマッチングや他の団体と手を組んだ活動を実践することが有効でもあります。それらの活動をマスコミを通じて広報することによってロータリーの認知度を高めると思っています。

*会員増強の時期は4半期に分けて年4回集中的に行うことも効果的だと思います。

*衛星クラブの設立がロータリークラブの会員増強につながります。

*高田ロータリークラブでは<高田さくら衛星ロータリークラブ>の設立を果たし、2020年1月8日 RI の承認を受け、現在15名の会員で活躍をしております。

*マイロータリーの登録を各クラブにお願いをいたしました。

現在 My Rotary のアカウント登録率は5月末現在 28.7%となっており、特に越後春日山 RC には 100%の登録をして頂き有難うございました。



「広報・公共イメージ向上委員長として」

広報・公共イメージ向上委員会
委員長
齋藤 尚明（高田 RC）

会員増強・戦略・広報委員会の中の広報・公共イメージ向上委員長として、山崎堅輔大委員長、熊木繁雄会員増強委員長、羽深耕時戦略委員長と共に力を合わせて一年間活動してきました。

2019年4月に東京で大谷ガバナーエレクトを含めた5人で『会員基盤向上セミナー』を受講して勉強するとともに意識を高めてきました。

そして PETS、地区研修・協議会、地区大会等各主要行事の中で会員増強を中心としたこれらの活動がいかに大切で重要なのかを出席ロータリアン各位に強くお伝えしました。

会員増強は最大かつ喫緊の課題ですが、その為にはまず十分に戦略を練り、しっかりとした広報活動に励みつつ公共イメージの向上をはかるという地道な行程が大事になってきます。

口で言うのは簡単ですが大切なのは実行する事です。今後も『楽しいロータリー』になるようさまざまな取組をして会員増強をはかりたいと思っています。



「1 年を振り返って」

職業奉仕・親睦活動委員長
大嶋浩文（越後春日山 RC）

1 年を振り返ると、多くのロータリアンの皆様と出会うことができました。そして、多くの素晴らしい経験にも出会えました。大変お世話様になりありがとうございました。

当委員会は、改めて、原点でもある「四つのテスト」や、「職業奉仕」の理念“*He profits most who serves best*”「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」について、理解を深めたいと考えスタートしました。私なりに「フに落ちた」のが、「利己と利他との調和」という言葉でした。「常に「利己と利他との調和」を目指し、他者の利益を優先すれば、後から正しい利益が最も多く還元される。」この解釈が私なりにわかりやすいと感じ、啓発ツールを作成し、地区全ロータリアンに盾と共に配布致しました。手帳などに挟んで携帯していただき、日々の職業奉仕に繋げていただければ幸いです。

後半は、COVID-19 禍の影響もあり、親睦活動委員会としての活動を進められず残念に思います。しかし、このような時だからこそ、「職業奉仕」の理念の元、進化を遂げて前に進みましょう。一刻も早い終息を願うと共に皆様に感謝致します。



「一年を振り返って」

社会奉仕委員会委員長
猪又勝代（糸魚川 RC）

ロータリークラブは、ポール・ハリスの思い描いた素晴らしい団体であります。

日本流で言うなら将棋の格言「歩のない将棋は負け将棋」のごとく、ロータリーが掲げる奉仕の実現にむけ、一人一人の力は微力ではありますが、高い倫理観や道徳心を持ったあらゆる分野の事業人、職業人が協力しあいながら一步一步確実に実践して、地域社会や強いては、国際社会や親善・平和に働きかけるのが社会奉仕です。

しかしながら、どのような奉仕活動も土台骨である会員の健康状態が不調では何もできません。

本年度の社会奉仕委員会セミナーでは、糸魚川中央 RC の安藤隆夫医師を講師に「健全な社会奉仕を行うために、もう一度自身の健康状態を見直す」と題してお話いただきました。癌・胃腸専門で数々の生命を救った安藤医師の講演は、今一度、自身の健康を考える機会を与えてくれました。

また、偶然ではありますが 100 年に一度ともいわれる新型コロナウイルスにおいて、セミナーに参加された方からも、感謝のメールを受けました。

最後になりましたが、社会奉仕事業に全面的にご参加、ご協力いただき感謝申し上げます。ありがとうございました。



「一年を振り返って」

国際奉仕委員会委員長
永江 善昭(糸魚川中央RC)

「ロータリーは世界をつなぐ」という RI 会長テーマのもと、大谷ガバナーの「楽しいロータリーでつながろう」をテーマに掲げられました。

この精神にのっとり、国際奉仕委員会では、国際奉仕フォーラムの実施とハワイ・ホノルル国際大会への参加促進を図り、友情の輪が大きく広がるよう活動を進めて参りました。

2019 年 8 月 31 日上越ホテルハイマートにて、国際フォーラムと青少年交換留学生の受け入れオリエンテーションや帰国報告会が開催されました。

国際フォーラムにおいては、海外友好クラブ交流やグローバル補助金を用いた事業報告をしていただきました。

その後の青少年交換帰国報告会においては、1 年間の交換留学での見違えるほどの成長ぶりが感じられ、この事業の重要性を教えていただきました。

また、本来ですとここで 2020 年ホノルル国際大会の様子、午餐会ではワインを飲みながら美味しいティーボーンステーキをいただいた報告をする場面でしたが、大変に残念ながら新型コロナウイルスによって中止となってしまいました。大谷ガバナーは、第 2560 地区から 100 名の参加目標を掲げ、特に力を入れておられました。実際に午餐会には、それを大きく上回る 124 名の登録がありました。コロナ渦終息後には、大谷ガバナーの意向もあり、リベンジツアーを企画したいと思いますので、その際には奮ってご参加ください。その時のために、本来楽しんできたと思われる、ハワイの写真を添付いたします。

大谷ガバナーをはじめとする地区役員、委員会の皆さん、一年間本当にお世話になりました。ありがとうございました。





「1 年を振り返って」

ロータリー財団委員会委員長
新保清久（新潟万代 RC ）

COVID-19 でロータリー活動が困難な中、皆様には、ロータリー財団をご支援いただき有難うございました。

大谷年度のロータリー財団について報告します。

- ① 1 千万円の大口寄付があり、年次基金の地区目標が達成できました。
- ② 寄付ゼロクラブゼロを合言葉に、今年度も財団委員全員が手分けして全 56 クラブに卓話やメーキャップで財団の啓発に努めました。
- ③ 地区補助金の審査基準を改定した結果、申請件数は、今年度は 22 件となり満額承認しました。
- ④ 新型コロナ対策として、ロータリー災害救援基金に 2 万ドルの DDF 寄贈、3 万ドルで新潟県医師会にフェイスシールドの寄贈を支援しました。
- ⑤ グローバル補助金を使用して、タイの病院に医療機器を送るプロジェクトと他地区度合同でフィリピンにフェイスシールドの寄贈を承認しました。
- ⑥ 外国で勉強している財団奨学生は、全員、帰国いたしました。5 月には、次年度の財団奨学生を 2 名選考しましたが、派遣時期は未定です。
- ⑦ 昨年 12 月に、高額寄付者を対象に新潟市内のホテルで「ロータリー財団感謝の集い」午餐会を開催して財団の現況や活動報告、感謝状の授与式などを行いました。
- ⑧ 11 月のロータリー財団月間で会員から購入していただいたエンドポリオバッジの収益金 271,700 円は、ドル換算の上、各クラブの実績としてポリオプラス基金に寄付しました。



「一年を振り返って」

米山記念奨学委員会委員長
吉村鳳一（新潟西 RC ）

大谷ガバナー年度は、新規 20 名、継続 9 名、12 か国の米山奨学生でスタートしました。29 名というのは過去最高の受け入れ人数です。これも皆様の日ごろのご寄付のお陰です。本当にありがとうございました。

毎年恒例の親睦研修旅行には、大谷ガバナーのお膝元である「上越地区」に 1 泊で行って来ました。上越地区は流石、越後及び上杉家の拠点があっただけに歴史、文化、食事、人情、お酒、全て素晴らしかったです。同じ新潟県人として誇らしく、嬉しかったです。旅行に参加されたカウンセラー、奨学生、米山委員の皆様、ありがとうございました。

委員会の活動は、10 月の委員長セミナー、11 月の米山学友会総会、年が明けて 1 月の奨学生採用面接、2 月の第 2 回委員長セミナーまで、出来過ぎなくらい順調に推移していました。特に第 2 回委員長セミナーには、第 3 代米山親善大使の李さんが講演をしてくれて、大変勉強になり、米山事業についての意義を再認識することが出来ました。

3 月の終了式、4 月のカウンセラー研修会、オリエンテーションは、コロナ禍により中止や代替の形式となりました。コロナ禍で、例会が開催できない中、ご寄付も頂き、感謝の気持ちでいっぱいです。事業が続けられたのも、ロータリアン皆様のお陰です。本当にありがとうございました。

以上、全てのロータリアン皆様に御礼を申し上げて私の報告とさせていただきます。



「青少年奉仕委員会、1年を振り返って」

青少年奉仕委員会委員長
石倉 悟（高田 RC）

あっという間に1年が終わろうとしています。まさかこのように1年を振り返る日がもう来るとは思いもしませんでした。

大谷ガバナー（当時エレクト）から突然電話をいただき「青少年奉仕委員長をやってほしい。ロータリーにはNOはないよな。」ということがきっかけでした。実は青少年に関しては高田RCのローターアクト委員会しか経験がなく非常に不安でした。

前年（2018年）の秋頃から動きだしたわけですが、いかんせん経験がないため青少年奉仕のあらゆる活動になるべく出席するようにしました。またそのころから青少年に関する危機管理の問題がRIJYEMを通じ盛んに問われていました。そのため3月行われたインターアクトの台湾訪問時、アクターの危機管理について先方のロータリアンと大激論になり途中で通訳が仕事を止めてしまうほどでした。次年度これまで続いてきたIAの台湾交換が中止になるのではと本気で心配した次第です

またガバナーから「IA, RA, RYLA, 青少年交換以外に各クラブが青少年に関する活動を行っているので、それを掘り起こすように」と指示があり、各クラブにアンケート調査を行いました。これには本当にびっくりし、今後どうしたらよいか相当悩みました。つまり、青少年奉仕に関する理解や活動にあまりにもクラブ格差があり、それがそのまま現実となっていることです。そのため、何とか多くのロータリアンに各委員会の活動に出席してもらい直に見てもらい、また体験してもらい、ということの協力を要請し、その結果それなりの成果がでたのではと思っております。

また、RYLAを二泊で開催しました。私が入会したころは群馬と一緒に、毎回二泊で行われておりました。時間の制約もあるかと思いますが、できることならばそれ位時間をかけて行ったほうがRYLAらしいのではと感じています。

この1年間IA, RA, RYLA, 青少年交換、本当に各委員会頑張ってください立派な活動をされてきました。内容についてはこの書面では書ききれないほど委員の皆さんだけではなくメンバーも含め、青少年奉仕委員会とはこれほどのことをやるのかと度々驚かされてきました。非常に実のある1年間だったと思っております。返す返す残念なのは新型コロナウイルスの影響で、活動が制約されてしまったことです。本当に残念でした。

最後に委員会活動にかかわっていただいたすべての人に感謝しご報告といたします。



「2019-2020 年度 1 年を振り返って」

インターアクト委員長
皆川功次（新潟万代 RC）

前年度委員長より引継ぎをさせて戴いたばかりと思える程、1 年は早々に過ぎ、本年度も残り僅かとなり心残りが多い中、本年度が終わろうとしております。

昨年 7 月に行ったインターアクト年次大会では多くのインターアクターとロータリアンにご参加戴き大変感謝しております。

アグリパークでの体験研修では他校の生徒同士が顔を合わせて緊張の残るなか宿に戻ってからのレクリエーションで交流を深めて有意義な時間が作れた事と、石倉委員長からも前年より成長したインターアクターの姿を見る事が出来、大変喜ばしく思います。のお言葉も戴き意義ある集いが出来た事を喜ばしく思うばかりで御座いました。

只々、残念なのは COVIT19 感染症により台湾海外研修旅行が中止になってしまった事で御座います。今年は 3 校から顧問の先生方も参加頂く予定で参加者名簿も出来ており、1 か月後の出発を待つばかりでしたが、俄かに感染症の話が噂され小川地区副幹事にも台湾のロータリアンと連絡をとって頂き再三の打ち合わせを行った結果、中止を決断する事となり大変残念な事態となり楽しみにしていたインターアクターからも残念です の連絡が多く寄せられており心残りな結果となってしまいましたが、危機管理の観点から仕方ない事象と判断しております。

本年度は、2 校が学校側の都合によりインターアクト委員会から退会する事となり残念な事では御座いますが、新年度より 1 校が参加頂ける喜ばしい話しも御座います。

最後に奉仕活動を行うインターアクターの笑顔をいつまでも絶やさぬよう提唱ロータリークラブに限らず第 2560 地区のロータリアン全員でインターアクターに奉仕チャンスを提供し続ける事を切にお願い致します。

これからもインターアクト委員会を どうぞ宜しくお願い致します。



「一年を振り返って」

ローターアクト委員会委員長
上村宏（長岡東 RC）

2019-2020年度は地区事業方針の中で、青少年奉仕に関する理解を深めることが目標の一つに掲げられ、ローターアクトは久間地区代表を中心に以前にも増して活発に奉仕活動、研修事業などを実施しました。特に昨年9月に実施したローターアクトの日 地区行事では、多くのロータリアンの皆様にもご参加いただき、地区内ローターアクターと共に活発な議論を展開していただき、ローターアクト活動に関する理解を深めてもらうことができました。残念ながら後半はCOVID-19の影響により計画通りに活動できませんでした。そのような中でもWebツールを駆使しながらのオンライン会議、動画配信による地区大会の実施など、若者が今できることを年度の最後まで創意工夫しながら前向きに取り組む姿勢に深く感銘を受けました。

今後も更に多く若者に、このような多くの学びの場があるローターアクト活動を経験してもらうことを願ってやみません。ロータリアンの皆様におかれましてはローターアクトの活動により一層関心を持っていただくようお願い申し上げます。



「1 年を振り返って」

2560 地区 ライラ委員会委員長
角谷正雄（雪国魚沼 R C）

今年度のライラ委員会は、第19回「ライラ研修」実施に尽きると思います。内容は、テーマ「リーダーの資質を考える」、サブテーマを「地域のリーダーになるために必要なことを考える」として、143名の登録を頂き、雪国魚沼ロータリークラブ主管により、南魚沼市にある舞子高原ホテルにて、10月18日(金)から20日(日)の日程で開催した。

大谷ガバナーのたつての希望により、2泊3日の研修としたため、研修生だけでなくロータリアンも「目から鱗が落ちる」気付きの多い「充実した3日間」となるよう班編成や宿泊の部屋割りの工夫、研修内容は、静と動の研修を交互に取り入れ、魚沼雪国のリゾート地でなければ体験できないこと、懇親会・2次会・3次会まで含め3日間「楽しく学ぶ」よう考え、プログラムを組んだ。

その成果は、参加された研修生のアンケートで、「仲間づくりで協力できた」「リーダーの資質を考える」項目の満足度が100%という講座は7講座中4講座あったことにより研修の目的が達成されたと考えている。

新型コロナウイルス感染症対策により、年度後半は委員会開催もままならず来年度に引き継ぐことになったことは残念であった。



「一年を振り返って」

青少年交換委員会委員長
三牧好起（頸北 RC）

今年度の青少年交換は、COV I D-19（新型コロナウイルス）の対応としてインバウンド、アウトバウンドの学生は共に早期帰国となりました。長期派遣学生3名は全員が3月中に帰国し、長期受入学生3名は4月には全員が帰国しました。

また2020-21年度の交換については、派遣学生に対して派遣の為のオリエンテーションを行っていましたが、COV I D-19から若者を守ることを最優先であることを基本方針として青少年交換プログラムは中止となりました。

青少年交換学生達はそれぞれに大きな夢を抱いて新しい未知の世界を楽しみにしていたと思いますが、大変残念であります。

最後になりますが、当地区では新しく青少年交換プログラムのパンフレットを製作しました。その中に掲載した当地区のROTE Xの現在をご紹介しますとさせていただきます。

氏 名 飯塚 千尋 （スポンサーRC 柏崎 RC・派遣国ドイツ）

2011年度にドイツに派遣していただきました。現在は、Web 広告のコンサルタントとしてブライダル業界の IT 系企業に勤めています。「結婚を通し世界をもっと幸せにしよう」という理念である弊社において、留学経験を通して学んだことはよく活かされております。世界平和とは何か、人生を通し社会貢献するにはどのような人材となっていくべきなのかを考えるようになりました。一人一人が慈愛の心を持ち、お互いの異なる部分を認め合うことが世界平和を築いていくと考えます。10代という成長期での留学では、国際交流によって多くの観点、恐れないチャレンジ精神を得ることができます。ぜひ挑戦してみてください。

派遣時の写真



2019-20 ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT2560
GOVERNOR'S MONTHLY LETTER



第 2560 地区 2019-20 年度 R 財団・米山記念奨学会寄付額報告

区分	クラブ名	ロータリー財団寄付						ロータリー米山記念奨学会寄付					
		会員数 (19/07/01)	年次基金一人 当たり寄付額 (\$)	2019年7月1日-2020年6月30日(\$)				会員数 (20/01/01)	一人当たり 平均寄付額 (¥)	普通寄付金 単価(年額)	2019年7月1日-2020年6月30日(¥)		
				年次基金総計	使途指定寄付	恒久基金	合 計				普通寄付金	特別寄付金	合 計
R I 第2560地区	第1分区	381	163.49	62,290.34	15,768.44	0.00	78,058.78	382	20,336	☆	2,161,000	5,607,500	7,768,500
	第2分区	424	155.84	66,076.01	17,701.37	6,000.00	89,777.38	447	20,009	☆	1,731,000	7,213,150	8,944,150
	第3分区	107	113.77	12,173.87	2,148.52	0.00	14,322.39	110	10,412	☆	444,000	701,281	1,145,281
	第4分区	368	135.58	49,894.48	10,657.90	0.00	60,552.38	376	14,741	☆	1,447,500	4,095,000	5,542,500
	第5分区	304	142.52	43,325.57	9,450.62	148.15	52,924.34	319	17,972	☆	1,204,000	4,529,000	5,733,000
	第6分区	141	127.98	18,045.80	2,318.70	0.00	20,364.50	141	14,320	☆	662,180	1,357,000	2,019,180
	第7分区	321	406.28	130,415.38	10,775.10	28,037.37	169,227.85	334	19,868	☆	1,724,000	4,912,060	6,636,060
	合 計	2,046	186.81	382,221.45	68,820.65	34,185.52	485,227.62	2,109	17,917	☆	9,373,680	28,414,991	37,788,671
第1分区	新発田	91	170.69	15,532.58	6,508.89	0.00	22,041.47	95	21,157	10,000	955,000	1,055,000	2,010,000
	村上	36	172.15	6,197.36	990.80	0.00	7,188.16	37	17,729	4,000	146,000	510,000	656,000
	水原	30	180.30	5,409.09	2,070.37	0.00	7,479.46	30	23,000	4,000	120,000	570,000	690,000
	中条	39	92.90	3,623.01	1,200.00	0.00	4,823.01	39	22,653	4,000	156,000	727,500	883,500
	新発田城南	47	161.57	7,594.00	1,440.00	0.00	9,034.00	46	20,869	4,000	186,000	774,000	960,000
	豊栄	23	158.41	3,643.54	690.00	0.00	4,333.54	23	21,391	4,000	92,000	400,000	492,000
	新発田中央	50	156.00	7,800.00	811.30	0.00	8,611.30	47	20,425	5,000	244,000	716,000	960,000
	中条胎内	37	120.52	4,459.11	1,100.16	0.00	5,559.27	36	11,694	4,000	148,000	273,000	421,000
第2分区	村上岩船	28	286.84	8,031.65	956.92	0.00	8,988.57	29	24,000	4,000	114,000	582,000	696,000
	新潟	84	162.52	13,652.00	540.00	5,000.00	19,192.00	95	10,273	4,000	336,000	640,000	976,000
	新潟東	54	141.56	7,644.36	3,337.57	0.00	10,981.93	58	16,965	4,000	216,000	768,000	984,000
	新潟南	103	175.72	18,099.19	3,345.20	0.00	21,444.39	104	20,254	4,000	408,000	1,698,500	2,106,500
	佐渡	6	113.03	678.18	5.56	0.00	683.74	6	22,000	4,000	24,000	108,000	132,000
	新潟西	37	134.51	4,977.00	2,220.00	1,000.00	8,197.00	39	30,743	4,000	148,000	1,051,000	1,199,000
	佐渡南	41	108.63	4,453.71	1,268.00	0.00	5,721.71	41	17,804	4,000	164,000	566,000	730,000
	新潟北	38	110.75	4,208.57	1,563.00	0.00	5,771.57	41	23,634	4,000	152,000	817,000	969,000
第3分区	新潟中央	22	171.64	3,776.00	2,760.00	0.00	6,536.00	21	32,904	4,000	88,000	603,000	691,000
	新潟万代	39	220.18	8,587.00	2,662.04	0.00	11,249.04	42	27,539	5,000	195,000	961,650	1,156,650
	新津	19	55.56	1,055.56	0.00	0.00	1,055.56	18	5,722	4,000	74,000	29,000	103,000
	村松	8	74.53	596.23	369.07	0.00	965.30	11	3,818	4,000	42,000	0	42,000
	五泉	12	150.00	1,800.00	360.00	0.00	2,160.00	12	4,000	4,000	48,000	0	48,000
	白根	31	108.06	3,350.00	1,052.41	0.00	4,402.41	34	16,058	4,000	136,000	410,000	546,000
	新津中央	28	162.76	4,557.28	367.04	0.00	4,924.32	27	13,788	4,000	110,000	262,281	372,281
	阿賀野川ライン	9	90.53	814.80	0.00	0.00	814.80	8	4,250	4,000	34,000	0	34,000
第4分区	三条	56	287.80	16,116.67	2,186.30	0.00	18,302.97	58	20,327	4,000	228,000	951,000	1,179,000
	燕	33	77.25	2,549.24	523.33	0.00	3,072.57	36	9,166	4,000	138,000	192,000	330,000
	加茂	28	75.00	2,100.00	385.21	0.00	2,485.21	29	8,068	4,000	114,000	120,000	234,000
	三条南	46	103.26	4,750.00	2,109.07	0.00	6,859.07	47	18,148	4,000	190,000	663,000	853,000
	分水	28	135.71	3,800.00	665.78	0.00	4,465.78	31	15,419	4,000	118,000	360,000	478,000
	見附	20	136.50	2,730.00	284.07	0.00	3,014.07	21	7,595	5,500	115,500	44,000	159,500
	吉田	31	83.06	2,575.00	1,016.11	0.00	3,591.11	31	9,935	4,000	124,000	184,000	308,000
	三条北	60	172.30	10,338.17	2,022.22	0.00	12,360.39	59	23,271	4,000	238,000	1,135,000	1,373,000
第5分区	巻	25	97.32	2,432.88	375.00	0.00	2,807.88	24	11,416	2,000	48,000	226,000	274,000
	田上あじさい	7	51.95	363.62	19.44	0.00	383.06	7	5,714	0	0	40,000	40,000
	三条東	34	62.91	2,138.90	1,071.37	0.00	3,210.27	33	9,515	4,000	134,000	180,000	314,000
	長岡	46	168.68	7,759.50	1,546.30	0.00	9,305.80	52	19,153	4,000	196,000	800,000	996,000
	柏崎	41	74.64	3,060.24	1,350.00	0.00	4,410.24	45	10,044	4,000	172,000	280,000	452,000
	長岡東	58	185.46	10,756.77	1,857.32	0.00	12,614.09	58	22,310	4,000	232,000	1,062,000	1,294,000
	柏崎東	47	83.55	3,926.83	1,546.30	0.00	5,473.13	49	12,122	4,000	194,000	400,000	594,000
	栃尾	22	150.00	3,300.08	660.00	0.00	3,960.08	23	20,608	4,000	90,000	384,000	474,000
第6分区	長岡西	54	192.93	10,418.08	2,127.94	148.15	12,694.17	55	24,636	4,000	218,000	1,137,000	1,355,000
	柏崎中央	36	114.00	4,104.07	362.76	0.00	4,466.83	37	15,351	2,833	102,000	466,000	568,000
	十日町	28	165.18	4,625.00	930.00	0.00	5,555.00	31	18,387	4,000	120,000	450,000	570,000
	小千谷	31	224.84	6,970.03	29.63	0.00	6,999.66	33	14,909	6,000	192,000	300,000	492,000
	雪国魚沼	26	100.00	2,600.00	284.07	0.00	2,884.07	24	10,625	5,000	130,000	125,000	255,000
	十日町北	23	110.90	2,550.77	690.00	0.00	3,240.77	23	19,739	4,000	92,000	362,000	454,000
	津南	27	33.33	900.00	375.00	0.00	1,275.00	25	8,880	4,000	102,000	120,000	222,000
	越後魚沼	6	66.67	400.00	10.00	0.00	410.00	5	5,236	4,760	26,180	0	26,180
第7分区	高田	59	1,542.52	91,008.51	2,386.97	28,037.37	121,432.85	62	24,500	4,000	242,000	1,277,000	1,519,000
	直江津	64	171.82	10,996.30	2,219.26	0.00	13,215.56	72	19,930	10,000	680,000	755,000	1,435,000
	新井	33	134.97	4,454.00	990.00	0.00	5,444.00	33	20,774	4,000	132,000	553,560	685,560
	糸魚川	42	96.45	4,050.77	388.89	0.00	4,439.66	41	12,817	4,000	166,000	359,500	525,500
	高田東	35	154.90	5,421.50	1,059.88	0.00	6,481.38	36	18,222	4,000	144,000	512,000	656,000
	糸魚川中央	35	158.73	5,555.56	1,112.41	0.00	6,667.97	35	20,828	4,000	144,000	585,000	729,000
	頸北	13	161.54	2,100.00	420.00	0.00	2,520.00	14	23,857	4,000	54,000	280,000	334,000
	越後春日山	40	170.72	6,828.74	2,197.69	0.00	9,026.43	41	18,341	4,000	162,000	590,000	752,000
	D2560	0	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00			0	0	0	0
	合計	2,046	186.81	382,221.45	68,820.65	34,185.52	485,227.62	2,109	17,917		9,373,680	28,414,991	37,788,671

第2560地区 2019-20年度5月末 会員数および出席報告

R C	例会数	My Rotary アカウント 登録率	会 員 数			
			2019年 7月1日	5月末 会員数	うち女性	増減
第1分区分(9クラブ)	2	-	381	395	39	14
新発田	2	21.9%	91	96	0	5
村上	2	17.5%	36	40	10	4
水原	1	20.0%	30	30	1	0
中条	2	93.0%	39	43	4	4
新発田城南	4	14.6%	47	48	4	1
豊栄	1	17.4%	23	23	3	0
新発田中央	0	4.2%	50	48	5	-2
中条胎内	3	55.6%	37	36	6	-1
村上岩船	0	22.6%	28	31	6	3
第2分区分(9クラブ)	2	-	424	439	28	15
新潟	2	20.0%	84	90	2	6
新潟東	4	17.5%	54	56	9	2
新潟南	3	34.3%	103	102	3	-1
佐渡	2	100.0%	6	6	0	0
新潟西	3	52.5%	37	40	2	3
佐渡南	0	12.2%	41	41	5	0
新潟北	0	30.0%	38	39	0	1
新潟中央	3	45.5%	22	22	0	0
新潟万代	3	51.2%	39	43	7	4
第3分区分(6クラブ)	0	-	109	107	4	-2
新津	0	11.1%	19	18	0	-1
村松	1	72.7%	10	11	0	1
五泉	1	0.0%	12	12	1	0
白根	1	29.4%	31	34	1	3
新津中央	0	30.8%	28	26	2	-2
阿賀野川ライン	0	0.0%	9	6	0	-3
第4分区分(11クラブ)	2	-	370	381	28	11
三条	2	10.2%	56	59	0	3
燕	0	5.1%	33	39	3	6
加茂	1	10.0%	28	30	5	2
三条南	1	10.6%	48	46	2	-2
分水	0	80.6%	28	31	4	3
見附	4	8.7%	20	23	1	3
吉田	2	6.9%	31	29	4	-2
三条北	0	0.0%	60	61	3	1
巻	0	0.0%	25	23	1	-2
田上あじさい	3	14.3%	7	7	1	0
三条東	0	6.1%	34	33	4	-1

R C	例会数	My Rotary アカウント 登録率	会 員 数			
			2019年 7月1日	5月末 会員数	うち女性	増減
第5分区分(7クラブ)	3	-	305	320	26	15
長岡	3	90.4%	46	52	4	6
柏崎	0	2.3%	41	44	0	3
長岡東	0	23.3%	58	60	3	2
柏崎東	0	18.4%	48	49	4	1
栃尾	2	12.5%	22	24	0	2
長岡西	1	18.2%	54	55	5	1
柏崎中央	0	25.0%	36	36	10	0
第6分区分(6クラブ)	3	-	141	139	11	-2
十日町	3	19.4%	28	31	3	3
小千谷	0	9.4%	32	32	2	0
雪国魚沼	0	4.2%	26	24	3	-2
十日町北	1	4.3%	23	23	2	0
津南	0	16.0%	26	23	1	-3
越後魚沼	2	16.7%	6	6	0	0
第7分区分(8クラブ)	2	-	322	348	25	26
高田	2	30.8%	59	78	5	19
直江津	0	31.9%	64	72	7	8
新井	0	0.0%	33	32	1	-1
糸魚川	0	92.9%	42	42	2	0
高田東	0	69.4%	36	36	2	0
糸魚川中央	1	51.4%	35	35	0	0
頸北	2	23.1%	13	13	2	0
越後春日山	1	100.0%	40	40	6	0

クラブ数	56 クラブ
7月1日 会員数	2,052 人
5月末 会員数	2,129 人
女性会員数	161 人
純増減会員数	77 人
My Rotaryアカウント登録率	28.6 %

※先々月号からの訂正

3月末日会員数

雪国魚沼RC(25名⇒24名)

2560地区合計(2,124名⇒2,123名)

4月末日会員数

雪国魚沼RC(25名⇒24名)

2560地区合計(2,128名⇒2,127名)

国際ロータリー第2560地区様から 医療資材を寄贈していただきました

新型コロナウイルス感染症拡大の防止に向けた医療体制充実のため、以下のとおり医療資材を寄贈していただきました。ご寄贈いただいた医療資材は、寄贈者の意向に沿って新型コロナウイルス感染症対策に活用させていただきます。

- 1 日 時 令和2年5月19日（火） 14時
- 2 寄贈者 国際ロータリー第2560地区 2019-2020年度ガバナー 大谷 光夫 様
- 3 内 容 マスク 26,000枚、フェイスシールド 24,960枚

